

◆団体基本情報

No.	16	種別	公益財団法人	団体名	公益財団法人仙台市スポーツ振興事業団		
所在地	〒980-0012 仙台市青葉区錦町1-3-9						
電話番号	022-215-3201		FAX番号	022-215-3575		所管 部局	文化観光局
団体ホームページ	https://www.spf-sendai.jp/				スポーツ振興課		
代表者職氏名	理事長 川股 直哉			設立年月日		平成3年3月26日	
基本財産等		100,000 千円		市の出捐額（割合）		100,000 千円 （100.0 %）	
設立 目的	仙台市民が生涯にわたりスポーツ並びにレクリエーションに親しむことができるよう、その普及振興を図り、また、スポーツ施設を広く市民の利用に供することにより、もって、市民の心身の健全な発達と明るく豊かで潤いのある市民生活の実現に寄与することを目的とする。						
事業 概要	(1) 各種スポーツ等の普及振興事業 (2) 各種スポーツ等の情報の収集及び提供事業 (3) 各種スポーツ等に関する調査及び研究事業 (4) 仙台市等から委託された事業、業務等の受託事業 (5) 仙台市のスポーツ施設等の管理運営事業						
評価対象決算期		令和6年4月1日～令和7年3月31日					

◆人員等の状況

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①常勤役員数	2 人	2 人	2 人
うち市派遣	0 人	0 人	2 人
市退職者	2 人	2 人	0 人
②常勤役員平均年齢	61.5 歳	62.5 歳	59.5 歳
③常勤役員平均年間報酬	5,271 千円	5,312 千円	— 千円
④職員数	165 人	154 人	164 人
うち市派遣	0 人	0 人	1 人
市退職者	1 人	1 人	0 人
⑤職員平均年齢	44.9 歳	45.8 歳	46.8 歳
⑥職員平均年間給与	3,552 千円	3,904 千円	3,712 千円

◆主要財務データ

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①当期経常増減額	△ 31,768 千円	△ 5,451 千円	△ 3,015 千円
②当期経常外増減額	0 千円	0 千円	0 千円
③当期一般正味財産増減額	△ 33,006 千円	△ 6,704 千円	△ 3,723 千円
④一般正味財産期末残高	336,962 千円	330,258 千円	326,536 千円
⑤指定正味財産期末残高	102,000 千円	101,760 千円	101,280 千円
⑥正味財産期末残高	438,962 千円	432,018 千円	427,816 千円
⑦長期借入金残高	0 千円	0 千円	0 千円

◆市の財政的関与

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①市からの補助金	204,107 千円	211,280 千円	201,357 千円
②市からの委託料（指定管理料含む）	1,252,059 千円	1,255,347 千円	1,311,619 千円
③市に対する収入依存度	90.59 %	89.05 %	86.69 %
④市からの借入金	0 千円	0 千円	0 千円
⑤市からの債務保証に係る債務残高	0 千円	0 千円	0 千円
⑥市からの損失補償に係る債務残高	0 千円	0 千円	0 千円

◆主要事業一覧及び概要

事業名	事業概要	令和6年度事業費
施設管理運営事業	指定管理者として宮城県・仙台市のスポーツ施設の管理運営（10協定17施設）	1,351,447 千円
スポーツ振興事業	令和6年度実績 12施設主催 451事業 参加者数166,089人	81,673 千円
大会運営等事業	令和6年度実績 事業課主催 6事業 参加者数15,898人 スポーツ大会開催・派遣等助成 89件	6,268 千円
情報収集提供事業	河北ウィークリー記事掲載（年16回 約41万部） 事業団HP、各施設HP	2,553 千円
マイタウンスポーツ活動推進事業	学区民体育振興会や地域団体が主催するスポーツイベントの開催助成、マイタウンスポーツデー開催	6,357 千円
スポーツコミッション事業	スポーツイベントの誘致及び開催支援、スポーツシンポジウム、セミナー等の開催、「せんだいボランティアステーション」運用	7,774 千円
施設管理受託事業	指定管理者間（民間企業含む）の運営管理、修繕及び利用に係る調整業務並びに広報の実施等	88,003 千円

◆経営評価の総括

項目	外郭団体による総括	所管局によるコメント
1. 公益的使命・市が期待する役割への対応	施設利用者数・自主事業参加者数は前年度比で18.8%増加しており、スポーツの社会的需要・必要性は増している状況である。 仙台市スポーツ推進計画の実現と課題解決のため策定した第3期経営計画（令和6年度-令和10年度）を基に、仙台市民に必要とされる事業団を目指していく。	スポーツ推進計画における目標達成に向けて、年齢や障害の有無にかかわらず、市民がそれぞれの状況に応じた運動機会を持つことができるよう、積極的に事業展開を図っていただきたい。また、スポーツによる地域コミュニティの活性化やスポーツイベント開催によるにぎわいの創出、スポーツツーリズム推進等のさらなる取り組みを期待する。
2. 業務・組織管理	令和6年度は第3期経営計画の初年度にあたり、計画の基本方針に沿って事業を展開した。また、人材育成計画（令和6年度-令和8年度）、コンプライアンス推進計画（令和6年度-令和8年度）を定め、組織力強化に努めた。 今後も社会情勢の変化に対応し、市民の健康増進に寄与する組織を目指していく。	職員の年齢構成に配慮した、長期的な視点での人材育成と組織管理に努めていただきたい。 また、施設利用者はもとより、市民全体から信頼される組織として、資質向上やコンプライアンス推進に向けた取組みを、各施設と事業団本部が一丸となって着実に実施していただきたい。
3. 財務状況	令和6年度のスポーツ振興事業収益は前年比で14,840千円上昇し、雑収益は36,773千円増加した。これにより、高騰する光熱水費、人件費等に対応することができ、財務状況を健全に保つことができた。今後も自主事業による収益確保や効率的な施設運営に努め、自立安定的な経営を進めていく。	当期経常収支は赤字になっているものの、主要な財務数値によれば、財務状況は概ね安定している。今後も、自主事業の収益確保や適正な資金管理に努め、公益目的事業の実施や自立安定的な経営に取り組んでいただきたい。

4. 今後の方向性及び課題	老朽化した施設の維持保全・事業費の高騰・民間企業等との競合などの課題はあるが、関係団体と連携を密にして、仙台市スポーツ推進計画の実現に取組み、公益的使命を果たす所存である。地域スポーツの普及振興から大規模なスポーツイベントの誘致・開催まで行い、仙台市のスポーツ振興に努めていく。	今後も本市のスポーツ推進計画の目指す姿「人とまちが元気に輝き続ける-Sports City SENDAI-」の実現に向け、本市及び関係団体と密に連携し、社会の変化に柔軟に対応しながら、積極的な事業展開に努めていきたい。
----------------------	--	--